

2009年スタート!

広報 こころ

<http://www.town.kokonoe.otta.jp/>

No.632

2009

1

元旦マラソン大会(小倉神社にて 6P 開演記事)



新春インタビュー

町長：坂本和昭



「日本一の田舎づくり」 にむけて

5期目の町長選挙では「日本一の田舎づくり」を掲げられましたが、何故「田舎づくりなのか？そして日本一に向けて今後のお考えをお聞かせください。

町長

私は5期目のスタートに併せて新たな提案をしました。

それが「日本一の田舎づくり」であ

りますが、これは、これからの町の目標であり目指す方向でありたいと考えています。私は若い人たちに、「いつも夢」を持って進みなさい」と言ってきました。今のような社会・経済状況の中では暗い話題ばかりが先行し、悲観的になりがちですが、こういう時だからこそ、「夢」を持って進んでほしいと思います。ピンチをチャンスに変えてほしいと思っています。

幸い今私たちの町は、日本一の大吊橋の実現により、町民の皆さんが町に誇りを持ち、そして「夢」を語ることができるようになったと感じています。

合併協議会凍結後は、いろいろな面で厳しい状況もありましたが、町民がお互いに協力し「協働」していけば小さな町でも展望が開けるんだということが内外に示されたのではないかと思います。そして過去の厳しい状況をバネにして、これからは更にプラスアルファのまちづくり、ものづくりを展望する時期にきていると思っています。そういう意味で私は「もう一つの日本一」を目指そうと考えたのです。

それが、何故「田舎づくりなのか？」と言うことですが、ジャーナリスト松本克夫氏の言葉を借りれば、

「人の世界には、「いのちの世界」と「おかねの世界」があり、「おかねの世界」が豊かになれば「いのちの世界」も豊かになると信じてきたがそうでもない。過疎化が進んだのも、山が荒れたのも、耕作放棄地が広がったのも、

商工観光

・「リピーター対策」
・「通過型から滞在型観光への移行」について

町長

大吊橋は平成19年度、200万人を超える入場者があり、11月17日には、開場以来400万人を超える入場者を達成しましたが、リピーターを増やしていくことは、今後の課題の一つと言えます。

昨年吊橋で行なったアンケートの結果を見ますと、吊橋の満足度は80%を超え、また、再度吊橋に來たいと考えている人は、約90%です。吊橋周辺の景色が四季それぞれに素晴らしいことと、スリルや吊橋そのものの魅力が少しずつ増してきているのではないのでしょうか。

平成20年度に大吊橋周辺整備第2次基本計画を策定しました。物産直売所、観光案内所、乗務員の休憩所等の整備を現在行なっていますので、平成21年は、さらに魅力アップした吊橋になっていくのではないかと思います。

滞在型観光については、吊橋効果を期待していましたが、残念ながら、今のところ数字に表せるような大きな効果は現れていません。車での1時間圏内に別府温泉、湯布院温泉、



キャンパスに描く まちづくりの夢

おかねを追い求めた結果です。「おかねの世界」が豊かになるにつれ、風土は壊れ、人の絆は弱まるといった具合に「いのちの世界」はむしろ貧しくなっています。」

私もその通りだと思います。

都会の暮らしは確かに便利ではありますが、閉塞感に覆われ「本物」が見えなくなっている現状に、日本人がようやく気づき始めたのではないのでしょうか。

価値観の多様化が急激に進み、田舎を見直す風潮が顕著に現れ始めた今こそが、九重町にとって大きなチャンスになるのではないかと考えたのです。しかし田舎を単なる「山間の過疎の町や村」で片づけてしまえば、日本中にいくらかでもあります。

大きく「日本一の田舎づくり」を目指すと言うからには、本当に自慢できるような「田舎」にしなければと考えています。そして九重町にはその資質が充分備わっていると思っています。まずは美しい自然に恵まれていることが挙げられます。町土の1/2が国立公園や国定公園に指定されているため開発が進まないことがこの場合非常に大きなメリットとなります。頂には九州本土最高峰の九重連山を見上げ、懐には恵まれた温泉群を抱きながら、四季折々に表情を変えるその美しさは日本有数と言っても過言ではありません。

そして忘れてはならないのが住民パワーです。九重の自然を守る活動や伝

統文化の継承が各地で継続的に活発に行われています。セブーンイレブンの「九重ふるさと自然学校」が、知名度で勝る長野県白馬村との最終選考の末、九重町に開校できたことも、大きなプラス材料となりました。更には光ケーブルの敷設によりブロードバンド・CATVの環境が整ったことも日本一を目指す大きな資格であると思っています。このような内外の状況をみて、これは充分実現可能な目標であると感じましたから「日本一の田舎づくり」を提唱しました。

昔から田舎が備えていた要素を生かしながら今日求められているまちづくりを一体的に行うことが九重版「日本一の田舎づくり」であり、「定住1万人交流2万人のやすらぎタウン」づくりであると考えています。

まちづくりを絵画に例えれば、今1枚のキャンパスにどんな絵を描くかが決まったばかりです。これからはデッサンして、色づけして少しずつ仕上げることになります。そしてこの作業は行政と町民とが協働して行わなければなりません。

これは大きな絵ですから一朝一夕に描けるものではないかもしれませんが、できあがったときには、きつと多くの人たちにすばらしい「夢」と感動を与えることができる絵になっていると信じています。

黒川温泉等日本のベスト10に顔を並べる有名な宿泊地が散在しているのに、吊橋には来てくれるけれども宿泊につながつていないのが現状のようです。

今後の対策としては、平成19年10月に「九重九湯」から「九重「夢」温泉郷」と名称を変更しましたので、吊橋の町にも温泉があることをセツトでPRしていかなければなりません。

また、滞在型にしていくためには、宿泊をしたくなるような取組みをしていかなければなりません。

筋湯温泉や湯坪温泉の観月祭、宝泉寺温泉の蛍祭りや冬花火は、地域が宿泊につなげようと取組んだイベントですが、内外から高い評価を受けています。

宿泊客には、無農薬や有機栽培等の農産物を提供するなどして、安心して食事ができる取組み、泊まってよかったと思われる「おもてなし」も滞在につながる取組みの一つだと思っています。吊橋には多くのお客さんがみえています。このお客さんをいかに宿泊に結びつけるかは、地域の努力に負うところが大きいと思いますので、アイデアを出しながら地道な取り組みを期待したいと思っています。今後町としては、滞在型に向けた取り組みについて、関係機関と連携しながら、推進していきたいと考えています。



1/1



菅原天満宮

菅原天満宮では、昔から行われてきた地区の青壮年によるもちつきとお雑煮のおもてなしがありました。参拝客は竹灯籠で灯された長い階段を一段一段しっかりと踏みしめ参拝。境内では、新年のあいさつを交わす姿や、威勢のいいかけ声とともに餅つきをする光景も見られるなど、寒さを吹き飛ばす賑わいを見せていました。年越しとともに参拝客も増え、用意された200食のお雑煮も早々となくなり、辺り一面にうつすら積もった雪は新年の訪れを感じさせました。



1/1

青山愛宕地蔵尊



九重インターのすぐ上に位置する青山愛宕地蔵尊。交通アクセスのよさもあり、県外から参拝に訪れる人もいるほど。そして、この目玉はなんと言っても氏子による年越しそばのおもてなしで、「だしから取っているの、味は絶品ですよ」と関係者も胸を張ります。だしの旨味がしっかりと出た、元日の昼くらいには500食のそばはなくなってしまうそうです。今年もたくさん参拝客の姿が見られましたが、「昔に比べ中学生や高校生など、子どもたちの姿が減ってきてますねえ」とも。しかし、里帰りした家族やおばあちゃんの手を引きながら参拝に訪れる人々の姿など、そんなことを忘れさせてくれる温かい一幕も見られました。





●腰の痛いのが治りますように・・・



1/1



あばれ獅子

九重あばれ獅子保存会
が一日、菅原天満宮で年
始恒例の初舞を多くの参
拝客の前で披露しました。
そして、この後は3頭そ
れぞれが菅原本村や桐木
など氏子の家庭約220
戸を巡回。玄関先に訪れ
た獅子を前に、一年の始
まりを感じながら頭や腰
を差し出して「無病息災、
家内安全」を願いました。



1/1
~3

3度目のお正月

3度目の正月を迎えた九重「夢」大吊橋
では、訪れた観光客のためにと九風堂出荷
者協議会がぜんさいやあんこもち、きなこ
もちなどを特設テントで販売しました。カ
レンダーの無料配布に加え、店先では観光
客を交えてのもちつきも行われました。も
ちつきをした観光客は突然の出来事に戸惑
いながらも、貴重な体験に笑い声を上げな
がら楽しんでいました。もちがつきあがる
前にぜんさいなどを買い求めようとする客
が列を作りすぐに完売。
また、飯田農協直売所では1日から4日
間限定で贅沢に具材を詰め込んだ『ドリー
ムバーガー（777円）』の販売を行い、
観光客を楽しませました。
正月3日間の入場者数は約8千人。2日
は積雪による道路事情のため客足が伸びな
かったものの、3日は晴天にも恵まれ4千
人以上も来場し、観光客は肌寒い風を浴び
ながら、雪化粧をした九重連山を満喫して
いました。



どっしり構え、 じっくり進む



一昨年より設置され始めた、新年の訪
れを告げる宝八幡宮の巨大絵馬。丑年の
今年は、大きな牛が絵馬いっぱい横た
わり、参拝客を驚かせています。
製作者は今年も氏子の小幡憲一さん（川
上一）。今年が年男という小幡さんは、
制作にも例年以上に力が入ったそうで、
「景気低迷のニュースが多いので、前進
していく意味を込めてどっしり構えた牛
の絵を描きたかった」と話します。古く
から牛は、慎重に立ち上がって粘り強い
歩みを続け、時が来れば発展めざして果
敢に突進する、と言われていきます。今回
描かれた牛も、今まさに立ち上がるよう
する迫力と、将来を見据えた力強い目が
うまく表現されています。
縦4m、幅5.4m、実にパネル14枚を使
って描かれたこの牛を目にすれば、今年
一年じっくりと歩みを進めていけそうで
す。



1/1



元旦マラソン大会

小倉神社をスタート・ゴールとした、元旦の走り初めとなる元旦マラソン大会が、雪の舞う寒空の中行われました。

こども園児から中学生までの約20人の参加者は、寒さにも負けず頬を赤くしながら、元氣いっぱい足の取りで走りきりました。なかには手を引きながら一緒に走る親子の姿も見られ、応援している方にとっては非常に微笑ましい場面もありました。25回を数えるこのマラソン大会も、現在は、境内をいっぱいにしていたという15年前の約5分の1の参加者。年々減っていく参加者の数に来年以降の実施については改めて検討していくそうです。

1/2
~4豊後七福神会
正月巡行

商売繁盛や家内安全を願い、2日~4日の3日間、豊後七福神会が郡内各地や施設を巡行しました。昨年はアメリカだけでなく、日本でも不況による暗い話題が多かったことから、七福神の明るい笑顔で暗い雰囲気吹き飛ばし、希望の光を玖珠郡から日本中へ発信したい、という強い思いを持って今年の巡行をスタート。2日は夜から降り続いた雪で道路も真っ白。しかし、楽しみに待っている人たちのためにと予定通り決行。商店街では七福神御一行の訪れを知らせる音楽が響き渡ると、福をあやかろうと多くの人たちが待ち構え、子どもたちの演じる七福神に目を細めていました。その後、恵良公民館では、もちつきを行ってきたこもちのふるまいもされました。また、7日には役場を訪れ子ども七福神が町の更なる発展を願いました。

この七福神も今年で20年。お正月の巡行をはじめ、ねんりんピックや災害時の慰問などあらゆる人々に元氣を与えてきました。これからも、どんなに暗い世の中になろうとも七福神の明るい笑顔がたくさんの人に幸せを届けてくれるでしょう。



1/3

飯田高原 新春走り初め大会



も積雪した中での開催となりました。「雪の中での開催は、この大会の宿命なのかもしれませんね」と関係者も声を漏らすほど、このマラソン大会と雪は切っても切り離せないものとなっているようです。大会は、急きょウオーキングでの大会に変更したものの、子どもたちは雪のない部分を見つけては走り回って「疲れたあ」という声とともにゴールしました。

今年も参加者、スタッフ合わせて60名以上が集まり、地域をあげてのお正月のイベントとなりました。大会後には温かいぜんざいがふるまわれ、恒例のビンゴゲームで一年の運だめしと交流を楽しみました。

1月3日、第8回飯田高原新春走り初め大会が千町無田周辺で行われました。昨年の大雪も記憶に新しいこのマラソン大会、なんと今年



社会教育リナシメント芸術作家の認定を受ける

穴井倉記さん



穴井倉記さん（87才・榎原）が社会教育リナシメント芸術作家の認定を受け、町長に報告に訪れました。この認定は、社会教育に貢献した芸術家に国際児童基金（国連NPO）から贈られるもので、穴井さんの社会教育活動や海外での功績が認められ、今回の認定となりました。昨年9月末と10月末の2期にわたって行われた美術展「社会教育リナシメント100人選抜展」（WAC（世界芸術文化交流会主催））に出品要請があり、作品を提供。この美術展では今回初めてイタリアのフィレンツェ大学教授のピエールジャコモ・ベトリオリ博士が作品を選抜し、2期130点の中から30人の芸術家が認定を受けました。「大変光栄です」。

少しでも社会教育に貢献できたことが嬉しい」と認定の喜びを話してくれました。

穴井さんは60才から水墨画を始め、その作品の数々は国内はもとより海外でも高い評価を受けています。町内でも、九重の自然を描く会の会員として九重の美しい風景を墨で表現し、穴井さんの作品のファンも多数います。

「始めてから5年間大分まで教室に通ったんですよ」と穴井さん。水墨画の魅力を次のように話します。

「色のない地味なものという印象があるでしょうが、色を使わない分、芸術性も高い。墨で感情を表し、見る人に色を感じさせるには技術が必要。高低感や遠近感など、紙の白と墨の黒の調和が難しい。でもそれが水墨画の面白さでもあります」。

しかし、水墨画に対し興味を持つている人が少ないというところに不安もあるそうです。硯と墨と筆があればすぐに始められる水墨画。「もともとくさんの人に関心をもってもらえるようこれからも描き続けていきたい」と、今後の活動への抱負を語る穴井さんの目は輝いていました。

安全確保のために



町営住宅への暴力団の侵入を防ぐため、12月24日、暴力団員に対する町営住宅等の使用制限措置に関する協定が、玖珠警察署と町との間で交わされました。

暴力団排除に関する合意書への調印は、先日の『指定管理者からの暴力団排除に関する連絡体制の確立についての合意書』に次ぐ、二つ目のもの。坂本町長は「暴力団は至るところに触手を伸ばしてきている。これからも警察や町民のみなさんと連携していきながら、安全な町を目指していきたい」と話すと、「これから暴力団排除のお手伝いができるよう努めていきたい」と安部玖珠警察署長。

現在町内には16団地197戸の町営住宅があり、その団地への転入を防いでいきます。

SCRAP

夢は言わないと
実現しない

共助



12月8日、ジュニアデザイン会議がデザイン会議の高橋裕二郎さんを講師に招き、これまでの活動についての講話を行いました。

高橋さんのデザイン会議でのこれまでの活動の中で最も代表的なのが、氷の祭典。一番初めの作品となった10mの雪だるまの話、氷の祭典には欠かせない降雪機の話などには、残念ながら昨年の2月で中止となったものの20回を数える九重町の一大イベントだっただけに、子どもたちは、その内容を熱心にメモを取っていました。また、スキー場建設までの歩みや夢と思いながらも数十年の思いが実り実現した『九



重「夢」大吊橋。この震動の滝を一望できる吊橋をつくるきっかけとなったエピソードなど興味深げに聞き入っていました。

高橋さんは「夢は言わないと実現しない」と小学生に言葉を送り、「自分たちの町をどんな風にしたいかを考えて、大人になったらこの町に戻ってきて欲しい」と締めくくりました。小学生は減多に聞くことのできない、実現した夢の話と自らの夢を重ねながら将来への思いを膨らませていました。

SCRAP

飯田こども園
年少組お楽しみ会

飯田こども園年少組のお楽しみ会が、12月12日に飯田公民館で行われました。歴史が長く、この地域のお馴染みのイベントとなっているお楽しみ会。今年は、35名の園児たちがホールに準備された特設ステージで日頃、園内で楽しんでいる歌や踊りなど12ステージを披露。太鼓を使った音遊びや手遊びのほか、かわいいチャイナドレス姿で登場した園児たちに、保護者や地域の方々で埋め尽くされた客席からはひととき大きな歓声が起こり、元気いっぱいステージに花を添えました。

また最後に、地元老人クラブ白鳥会の方々がサンタクロースに扮してプレゼントを渡すという師走の寒さを吹き飛ばす温かい一幕も見られました。

SCRAP

馬車に乗って
メリークリスマス

12月24日、日田市を拠点に業務展開している南レモンガスのおいたが、野上こども園の園児たちを対象にクリスマスの交流を行いました。

この交流は、3年前から郡内で実施しており町内ではこれで3回目。なにか地

域との交流ができないかと考え、園児を対象としたクリスマスの催しとなりました。大きな馬と馬車、サンタクロースを前にした園児たちは『あわてんぼうのサンタクロース』で祝福した後、サンタクロースから一人ひとりにクリスマスプレゼントが配られると「サンタさん、ありがとう」と声をかけていました。その後は駅前の商店街を馬車に乗って回り、間近で見る大きな馬に「鼻息がすごい」と足をバタつかせ興奮した様子に「子どもたちに喜んでもらえれば」と甲斐健治所長。一昨年末まではポニーとそりを使った交流を行っていましたが、園児みんなが楽しめるようにと、さらに大きな馬車を使うようになったそうです。

突然の光景に、行き交う地域の方々は足を止め、絶えることのない園児の笑い声が商店街のクリスマスを賑やかなものにしていました。

SCRAP

町への誇りを歌にして

CDを町長に手渡す
飯田さん（中）と田坂さん（左）

歌「夢の町このえ」のCDが完成し、町に寄贈するため、飯田英吉さん（69歳・岩の上）が役場を訪れました。飯田さんは、現在錦城流大分県本部長を務めており、詩吟家として活躍されています。歌を作るのは初めてという飯田さん。この歌は飯田さんのふるさと九重への思いを込めたもので、「九重に住んでいる人にしか書けない詩」と、町長もその歌詞に心を打たれたようです。「町民自身が町への誇りをもてるよう、こんなにいいところに自分は住んでいるんだということを歌にしたかった」と飯田さんは歌への思いを語ります。昨年6

月頃から曲作りに入り、縁あって知り合った田坂富士絵さん（音楽教室講師）に曲のイメージを伝え、編曲を依頼。田坂さんは「先生の素敵な気持ちを表現できるように、編曲しました」と話し、ピアノ伴奏の温かく芯のある曲として完成しました。曲の1番は九重で生まれ育った男性の誇りを、2番は九重に嫁いできた女性の想いを、そして3番には二人の決意を歌っています。10月の九重ふるさと祭りでは初披露され、その歌詞に感銘した多くの人から「自分も歌いたいのので録音して欲しい」と声をかけられたのをきっかけに、CD化を決めたそうです。「町長の目指す『日本一の田舎づくり』の一助になれば」と、今回30枚のCD寄贈となりました。今後は吊橋で流される他、「2月に行われる関西くす・ここの会にも持参してたくさんの人に聞いてもらいたい」と町長は話します。販売も行うそうで（1枚500円）、CD購入を希望される方は、飯田英吉さんまで。

SCRAP

「柚子あまざけ」できました



共助

1本500ミリリットル
880円で販売中

12月10日、柚子あまざけ商品発表会が役場で行われました。この「柚子あまざけ」は、九重ふるさと館活性化協議会（帆足大会長）が販売を行うもので、新たな地域ブランドの商品化を目的に開発を進めてきました。高標高地で作られる九重産の柚子は、皮が厚く高い糖度と豊かな香りが特色で、その魅力に注目した浜地酒造（福岡市）が商品化に協力、約1年かけて完成しました。ふたを開けると柚子のさわやかな香りが広がり、甘酒特有ののど越し

に加え柚子の甘酸っぱさが、その味わいを引き立てます。現在町では野上地区を中心に、年間約15トンの柚子が栽培され、町の特産品として、質の高さが評価されています。柚子あまざけは里の駅ふるさと館で販売されており、今後は町内各施設でも販売、「いずれは、九重の柚子が全国に広がることを期待します」と町長は話します。ノンアルコールでパッケージもおしゃれに仕上がっており、その味は女性だけでなく男性にも好評のようです。九重の味が詰まった「柚子あまざけ」、みなさんもぜひ一度ご賞味ください。

SCRAP

子どもたちを守るため



共助

九重町商工会女性部が地域の子どもたちを守るために、飯田小学校と中学校に『こども110番安全ちようちん』計13個を寄贈しました。

前回の野上、野矢両小・野上中学校に次いで2度目の寄贈となるこのちようちんは、ソーラーパネルが設置され、緊急時の避難目印にも夜間発光し、緊急時の避難目印になります。「なにかあったときに子どもたちが駆け込めるように、将来的には数を増やしていきたい」と矢野正美部長。子どもたちを狙った凶悪な犯罪が後を絶たない今、飯田小学校富田校長も「小・中学校が共に連携して、子どもたちを守っていききたい」と話します。今回のちようちんは、町内の商店のレジ等に設置された『愛の募金箱』に集まった募金により贈呈されました。

ケーブルテレビ

Q & A

インターネットの 申込について

九重町のケーブルテレビで利用できるインターネットについては、オプションプランであり、ケーブルテレビの基本プランのサービスを利用していないと利用できないサービスであることは、広報等を通じてご存じのことと思います。

今回は、そのインターネットに関する問い合わせの一部をご紹介します。



Q 加入申込時にインターネットを希望した場合、サービス提供事業者である大分ケーブルテレコム株式会社（OCT）からインターネットの加入申込書類が別途届くとの説明でしたが、希望していなかった場合でも、今から「希望する」に変更はできますか？また、希望した場合、いつ頃インターネットの申込書類は届きますか？

A インターネットは、オプションプランですので、ケーブルテレビを申し込んでいれば、いつでも申し込みはできます。ケーブルテレビの申込時に希望されなかった方でも、企画調整課までご連絡いただければ大丈夫です。

また、インターネットの申込書類の発送については、ケーブルテレビの宅内工事完了を考慮した時期を考えております。時期が来ましたら、広報等で発送時期もお知らせいたします。

企画調整課情報化グループ

☎ 76-3807

1月のハート降る♥ここのえ

家族の絆って・・・

匿名希望

私の息子は、小学校から高校までスポーツ活動を絶えずやってきました。その間、多くの方たちに支えられ、特に先輩や同級生には、苦しいとき、挫折しそうな時に声をかけていただき、最後まで頑張ることができたことに感謝をしています。親が支えていかなければと思っていました。親の目の届かないところで、いつの間にか友人と切磋琢磨しながら成長していたことに驚きも感じています。そしてこの程、高校の部活も無事終わり息子のスポーツ活動に一応のピリオドが打たれたかと思うと寂しく感じています。

私の夫は、息子を誉める事はせず、傷つくくらい叱ります。その上、学校行事や試合などの応援には全く参加してくれず、子育てには全く関心がないのかと思うくらい何もしてくれないので、夫婦の衝突、父と息子の衝突が多く、私は不満と不安を抱えています。

そんなある日の事です。高校最後の試合が遠く離れた（片道200kmくらい）他県で開催され、試合出場を期待しながら息子の応援に行きました。そして大会最終日、最後の試合の朝、試合に出るといいなあと願う気持ちでいっぱいだった時です。なんと、9年間まったく応援に来た事のない夫が息子の応援に、しかも軽トラで雨の降るなか来てくれたのです。その瞬間、私は夫の行動に嬉しくて込み上げてくるものを抑えられませんでした。

結局、息子は試合に出る事はなく、高校最後の試合は終わってしまいました。夫は一足先に、また軽トラで会場を後にしました。きつと、期待や不安など沢山の思いを抱きながら来てくれたこと。そして、帰り道にどんな思いで帰ったかと思うと、色んな気持ちが入り混じり、涙が止まらなかつたことを覚えています。

その日、息子を迎えに行くと、一人で練習をしていました。息子も色々な気持ちを抑える為だったのでしょうか。「お疲れ様！」と声をかけると「試合に出ていないから疲れてない。お父さんが来てたやる。」と。息子はベンチの中から父親が一人で応援している姿を目にしたそうです。本人が一番悔しかったらうに「お父さんに申し訳なかつた。」と言って泣いていました。家に帰り「試合に出れんでごめん。」と言うと「あう。」と会話。この短い会話でも通じ合えるんだなあと思いました。自分のことよりもお父さんのことを気遣っていたことを伝え、「息子の9年間は無駄じゃなかったね。」と夫婦で会話することができたのも、人を思いやることのできる息子に成長してくれたおかげかなと感謝しています。今は「有り難う、お疲れ様。」と伝えたい気持ちでいっぱいです。

どこの家庭にもあるお話かもしれませんが。家族の絆って、つながっていないようでつながっているんだなあと考えたことで、今が一生懸命で不満ばかり抱えていた自分が、ちっほけに感じる事ができました。とても幸せな気持ちになりました。

伝えたい「ちょっといい話」「心あたたまる話」をぜひお寄せください。連絡先 佐藤明郎（☎76-2526）
郵便の場合は次のところへ。〒879-4895 九重町役場企画調整課 広報グループ



このえ 農業委員会 だより

27号

謹賀新年

九重町農業委員会会長

高倉 勉



平成21年の新しい年を迎え謹んで新春のお慶びを申し上げます。農業委員活動につきましては平素より多大なご指導とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

豊作の年でもありましたが、秋の取り入れ時の長雨により発芽米等被害を受けられた農家の皆様に心からお見舞い申し上げます。

さて昨年はサブプライム問題に端を発し世界的な金融不安による株価の暴落等の不況が押し寄せる中、原油価格の高騰による飼料や肥料・生産資材等の値上がりが続きました。又、バイオ燃料による小麦やトウモロコシ等の穀物が一昨年に比べて3倍近く高騰し、国内の食料品もほとんど値上がりしているような状況です。国際的にも穀物需要が逼迫しロシア、アルゼンチン、インド等15カ国が農産物の輸出禁止などの制限措置を行っています。これまでに輸入に頼っていた我が国の食料自給率は三九%まで落ち込み、先進国中最低です。政府は国内の農業経営が厳しさを増す中、国内生産力の増強・食料自給率の向上に向けた政策を推進しているところです。

このような情勢の中、農村においては特に少子化・高齢化とともに過疎化が進み、担い手不足による耕作放棄地が年々増加しています。政府は農業委員会系統組織を中心に農業・農村の再生に向けて、担い手の確保・育成・優良農地の確保及び有効利用など「新農地と担い手を守り活かす運動」に全力で取り組むとしています。まず全国の農業委員会を通じて農地の全筆調査を行い、耕作放棄地の全面積の把握をし、平成23年度までにその耕作放棄地を解消することとしています。

九重町でも昨年8月に土地所有者の皆様への農家台帳を基にした調査表を配布しました。筆ごとにそれぞれの現況を記入し提出いただきましてありがとうございます。この調査表を基に農業委員全員が手分けして、畑を中心に10月から11月にかけて現地調査を行いました。現在集計中ですが、この結果を基に耕作放棄地の解消計画をたて、農家のみなさん

農業大好き

「書曲ふれあい市場」

大字松本書曲

農事組合法人書曲営農組合女性部が立ち上げた「ふれあい市場」(代表梅野紀久子さん)を訪ねました。「ふれあい市場」は20年6月オープン、現在22人で運営しています。朝8時頃より自らの生産した生鮮野菜・乾物・手芸品等が持ち込まれます。米・もち米・山芋・椎茸・白菜・ネギ・大根・人参・ゴボウ・いちご・ブロッコリー・生姜・玉葱・ホウレン草・干柿・切り干し大根・イモガラ等々どれも新鮮で量も多く価格も安いと思いました。野菜を作っていない人は手芸品の帽子・携帯入れ・布草履等手作り品も出していました。布草履を作っている人は「布草履を作るため日田に習いに行った。作るのとはとても楽しい。足の指を刺激して健康にもいいし、モップ代わりになる。夏には評判がよくて良く売れた」と話してくれました。色とりどりのかわいい草履が並んでいました。開店してからの感想をみなさんにお聞きすると「同じ目標に向かって頑張る仲間が、みんな生き生きしていて心も体も元気になった。みんなで一つのことに取り組むことによって団結心もできたように思える。仕事にも張り合いができ、仲間とのふれあいやお客さんとのふれあいが楽しい。特に月1回の会計日は楽しみで、また次も頑張ろうと思える」等々話されました。現在は週2回金曜日・土曜日に開店していますが、将来は漬物・ジャム等の加工品の製造もできる施設を併設し、若者が故郷で働ける環境づくりにも取り組みたいとのことでした。



手作り看板の前で

県道書曲野田線の書曲公民館向かいに店舗があります。安全安心で顔の見える農産物がありますので、ぜひお立ちください。

農業大好きなふれあい市場の皆さん、これからもおいしい野菜作りに頑張ってください。



朝の準備

と協議しながら解消に向けて取り組んでまいりたいと考えています。農業委員会は農業振興と優良農地の確保及び有効利用を進め、農用地の利用集積と集団化に努めることが重要になったと考えております。農地は自分の所有地でありながら、自分勝手に地目を変えたり、勝手に売買はできないように農地法で定められています。地目の変更や売買される場合は農業委員が農業委員会事務局へご相談ください。最後に皆様方のご発展とご健康をお祈り申し上げ新年のご挨拶といたします。

国民健康保険税および後期高齢者医療保険料のお支払いについて 来年度から、「年金からのお支払い」と「口座振替」の選択制となります

国民健康保険税および後期高齢者医療保険料につきまして、口座振替でのお支払いをご希望される方は、税務課窓口で、お手続きください。

平成21年1月30日までにお手続きいただくと、平成21年4月分の年金からのお支払が中止され、下記の月から口座振替によりお支払いいただくことになります。

(お支払いいただく総額は変わりません。)

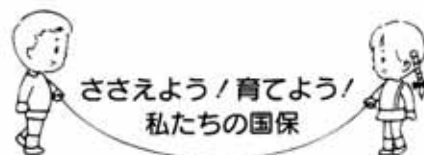
- 国民健康保険税 : 4月
- 後期高齢者医療保険料 : 7月

※これまでは年金からお支払いされている方が口座振替に変更する場合、一定の条件がありましたが、こうした条件がなくなりました。

※下記のいずれかの口座からお支払いいただけます。

- 世帯主
- 配偶者
- 被保険者本人（後期高齢者医療保険料に限る）

※上記の期限（1月30日）を過ぎてお申し出いただいた場合は、6月分以降の年金から中止させていただくことになりますので、ご了承ください。



ご注意いただきたいこと

1. 納税組合加入者については、対象となりません。
2. このお知らせは、事務処理上の都合により、これまで窓口等でお支払いしている方や、すでに口座振替でお支払いしている方の一部にもお送りしています。
3. 手続きに際しては、口座振替依頼書の提出が必要ですので、①振替口座の預金通帳、②通帳の届け出印、③保険証をご持参くださるようお願いいたします。
4. 世帯主又は配偶者の口座からのお支払いに変更した場合、その社会保険料控除は、口座振替により支払った方に適用されますのでご注意ください。

お問い合わせは、税務課：☎ 76-3803・ふれあい生活課：☎ 76-3802

国民年金の「保険料免除制度」をご存知ですか。

国民年金には経済的な理由で保険料（月額14,410円）の納付が困難な場合は、申請手続きをすることにより、保険料の納付が免除又は一部納付（一部免除）となる制度があります。

- 全額免除制度 ⇒ 保険料の全額が免除
- 半額納付制度 ⇒ 保険料の2分の1を納付（月額 7,210円）
- 4分の1納付制度 ⇒ 保険料の4分の1を納付（月額 3,600円）
- 4分の3納付制度 ⇒ 保険料の4分の3を納付（月額 10,810円）

これらの制度をご利用いただく場合は、ご本人、配偶者、世帯主の前年所得がそれぞれ一定の基準以下であることが条件です。

また、「学生納付特例制度」、「若年者納付猶予制度」等の制度もあります。

詳しくは、日田社会保険事務所（☎ 0973-22-6174）、または役場ふれあい生活課 国保年金グループ（☎ 76-3802）までお問い合わせください。

九重町にお住まいの母子寡婦家庭の皆さんへ
就職活動や仕事に関するお悩みにお答えします。

大分県母子家庭等 就業自立支援センター巡回相談会 玖珠九重ブロックの開催

- 日時 平成21年2月6日（金）10:00～16:00
- 場所 大分県西部振興局 玖珠総合庁舎
（玖珠町大字塚脇137-1）
- 内容 雇用情勢の悪化が著しく、非正規雇用者への労働契約の打ち切りなどが相次ぐ中、臨時・パート就労の割合の高い母子家庭への影響が懸念されることから、母子寡婦家庭の方々を対象に、母子家庭等就業・自立支援センターによる巡回相談会を開催します。

申込み及び問い合わせ

事前予約制。相談を希望される方は、役場ふれあい生活課福祉グループあてにお申し込みください。

☎ 76-3802（直通）

運動不足に なって いませんか

年末年始、食べすぎ・運動不足になっていませんか？
生活習慣病予防には、食生活改善・運動習慣づくりが必要です。
『健康ここのえ21計画』では、1日30分以上の運動を習慣的に実践している人が増えることを目標にしています。
運動不足を解消するために、まず歩く事からはじめてみませんか？



ウォーキングによる 健康効果

生活習慣病
を予防する

血液の循環
がよくなる

ストレスを
解消する

からだに
抵抗力を
つける

骨の老化を
予防する

筋肉の衰えを
防ぎ、体力を
強化する



さあ！
ウォーキング
開始です。

準備運動と整理運動には軽い体操やストレッチを行いましょう！

①ふくらはぎ



かかとを地面につけ
つま先を伸ばします。

②太もも表側



バランスをとりなが
らつま先を後方へ持
ち上げます。

③太もも裏側



つま先を地面から上
げて、太もも裏を伸
ばします。

④肩



ひじを伸ばしている
腕を軽く引きながら
肩を伸ばします。

⑤二の腕



二の腕を反対の手で
押さえるように伸ば
します。

ウォーキングフォームのポイント

①頭は揺らさずしっかりと！

からだの上下左右の余分な揺れに注意
して、頭の位置をムダに動かさないよう
にしましょう。

④肩は力を抜いてリラックス

肩の力を抜けば、腕の振りはスムーズに、
歩きは軽快になります。

⑥腰の回転で歩幅を広げて

腰の回転を意識すれば、自然と歩幅は
広がります。さらに、股関節周辺の筋肉
が使われ、運動効果も上がります。

⑧しっかり大地をキック

かかとから着地し、体重を親指の付
け根へ移動させ、つま先で大地をし
っかりキック！これが大事です。



②目線はまっすぐ

美しい姿勢を作るためには、あごを軽く
引き、やや遠く(15mくらい)を見る
感じで。

③呼吸は自分のリズムで

呼吸は無理せず、意識せず、自分の自然
なリズムで歩くのがイチバンです。

⑤ひじはやや曲げて。 腕を大きく振りましょう！

ひじを軽く曲げて振れば、腕は疲れにく
くなり、さらに大きく振れば歩幅は広
くなります。

⑦膝を伸ばしてかかとから着地

膝を伸ばして歩けば、自然にかかとから
着地します。かかとから着地をすれば、
歩幅が広がります。

ウォーキングシューズの選び方

指先が余裕をもって動かせたり、特にかかとが
しっかりした靴を使用してください。

①かかと、つま先、足の甲などに
靴ずれを起こしそうな心配はないか

③かかとの部分がしっかりと
包み込まれている

⑤かかとの部分の靴底は少し広めで
十分にショックを吸収できる厚さがある



②指先が余裕をもって
動かせる

④パットが土踏まずに
フィットしている

【出典】

厚生労働科学研究循環器疾
患等総合研究事業「糖尿病
予防のための戦略研究」



竹を使った環境学習会が11月30日に「とまと屋（茅原小野）」でありました。

「竹でおいしく、楽しく」と題されたこの取り組み、生涯学習課で進めている「子ども向け環境学習プログラム」作成のためのパイロット（試験的）事業として行われたもので、そこから得たノウハウや課題をプログラム作成に活かそうというわけです。当日は、親子3組（6人）と実行委員5人が参加しました。

竹を使ってご飯を炊いたりパンを焼いたりするのが、おもな内容。竹の調達も自らがいい、使う食器もすべて竹で

手作りとなります。

初体験づくしの取り組みで、次々と起こる課題も子どもと大人が力を合わせ解決。約3時間で見事、食事会の準備ができました。

ご飯の炊き加減も程よく、パンも香ばしいものが出来上がりました。おかずは、とまと屋で採れた野菜をたっぷりといタリア風に煮込んだ鍋。初冬の空の下、心ゆくまで楽しみました。

子どもと一緒に参加した親からは、こんな声が聞かれました。

「非日常に身を置いて、失敗したり、工夫したり、うまくいったり、いかなかったり、といった経験は、子どもたち



に計り知れない学びをもたらしているように思えます」
また、こんな指摘も。
「ゲームのような答えのはっきりしている遊びに慣れている子どもたちにとって、微妙な感覚を働かせることは新鮮であったように思えます」

一方、環境学習プログラムは「食」「家庭」「体験学習」を重点テーマにしていることから、今回についても親子を対象としたものの、参加者になかなか集まらず、保護者へのアピールや参加しやすい環境づくりが課題として残りま

した。
生涯学習課では、「今回の取り組みで得たものは大きかった」とし、今後も試験的取り組みなどを検討しながら環境学習プログラムの完成をめざしたいとしています。



正月のもち、まるごと引き受けます。

自治公民館を使った新たな地域づくり、地域まもりの取り組みです。

12月28日、下右田・柿の木原（かきのきはる）地区で「もちつき大会」がありました。住民全員が助け合い、仲良く、明るい柿の木原を作ろうと、同地区の有志が企画したもので、大部分の家庭から子どもからお年寄りまで約20人が参加、5斗（1升の50倍）のもちをつきました。方法は昔ながらの杵つき。これのほうが機械に比べ、粘りがあり、やわらかさも長持ちするそうです。

「よこうな（休むな）、よこうな、よいしや、よいしや」と声を掛け合いながら、男性たちの手で2つの杵でつかれたもちは、女性たちへ次々に



バトンタッチ。あんこもちやよもぎを練りこんだ「ふつもち」などに手際よく丸められ、各戸が持ってきた「もろふた」に仕分けられていきました。

同地区でも年々高齢化が進んでおり、より強固な地域まもりをしていく意味でも今回の取り組みは意義深いといえます。主催者の一人は、今後も住民が集まる機会を作っていきたいと、次のように話していました。

「これから、どんなことするか？それは飲んだときの勢いしたい（笑）」
この日は、抽選会なども実施、歳末の青空に、勢いのある笑い声がいつまでも響いていました。

きつと次なる取り組みも決まったことでしょう。

めざそう日本一の田舎づくり。地区公民館で待っています！

職員出張公民館
午前9時～午後4時30分

2月の予定

東飯田公民館	火曜日・木曜日
野上公民館	火曜日・木曜日
飯田公民館	水曜日・金曜日
南山田公民館	水曜日・金曜日

この日以外は従来どおり館長が対応します。

※都合により変更することがあります。あらかじめご了承ください。

図書館だより

ほんの森 1月号

図書館開館時間

平 日 10:00~18:00

土・日 9:00~17:00

月・祝 休 み

九重町図書館 ☎ 76-3888



★笑門来福！もっと笑いを★

暗いニュースばかりが聞こえてきて、身も心も冷えてしまっているのはもう去年の話。どんな時代でも、いやこんなご時世だからこそ笑って元気を出しましょう。笑いガニッポンを、どっこい世界を救うかも・・・！？何しろ「笑う門には福来たる」などと言いますが、「笑い」は本当に人間の体の抵抗力を高め、健康にするのだそうです。「笑い」の健康効果としては、「免疫力の向上」「自律神経のバランス回復」「脳内血流の上昇」などが明らかで、また、白血球のひとつであるがん細胞を攻撃するNK（ナチュラル・キラー）細胞が、笑った後では平均35~45%上昇するというデータもあります。（『若返りセラピー／医学博士・中原英臣著』より）現代人の最大の敵、ストレスに対しても「笑い」は切り札とされています。笑うとアルファ波が増え、ストレスを緩和するからです。ストレスを感じたら笑い飛ばす。これが、もっとも効果的かつ手取り早いストレスの解消法かも。ただ、問題は笑えるかどうか・・・ですね。中原博士によれば「笑いは感染しやすいので、一人では面白いと思わないTV番組なども、家族と一緒にだと笑えることがある。」

「それでも笑えない、という方には鏡の前で笑顔の練習をするだけでも効果がある。」とのこと。が、どうせなら作り笑いより、感染源になるような「笑い」で周りの人と一緒にハッピーになりたいもの。ストレスをとかず「笑い美」は心を和ませるだけでなく、傷ついた人間関係さえ回復させる力があるそうですよ。

では、新年を明るく楽しく過ごすための「笑うための実用書」をご紹介します。そうそう、いずれも思わず笑ってしまうジョークや小話、体験談などが多数収録されています。お飲み物を口にしながらの読書は危険ですので、くれぐれもお気をつけくださいませ（笑）。

ジョーク世界一 毎日笑って半年笑える

クリント西森編著

ブラック・ユーモア入門

阿刀田高

コーヒー噴いた

2ちゃんねる新書編集部

30秒でつかみ・1分でウケる雑談の技術

長住哲雄

笑いガニッポンを救う

江見明夫

職場に笑いのウズをよぶ本

全国ホッペ公衆委員会

笑いの医力ー笑って！免疫力UP！

高柳和江

あの顔その顔この顔で謹んでお慶び申し上げます

綾小路きみまろ

夕方なしかの本1~9巻

夕方なしかの本制作委員会

死ぬかと思った 低レベルな臨死体験集1~9巻

林雄司

その他



お知らせ

●絵本の読み聞かせ会 毎月第3土曜日 10:30~11:00

1月の担当グループは、「チームそらまめくん」です。お楽しみに！

新刊・新着図書案内

2009年、あなたはどの本から始めますか？今年も図書館をたくさんご利用ください。

《児童書・コミック》

とうさんのあしのうえて
ミミちゃんのねんねタオル
おにぎりくんがね・・・
じゃんけんほかほかほっかいどう

いもとようこ
アンバー・スチュアート
とよたかずひこ
長野ヒデ子
その他

《一般書》

口入屋用心棒シリーズ（1~11巻）（文庫）
美女いくさ
粗茶を一杯ー損料屋喜八郎始末控えー
チェーン・ボイズン
女王蘭
ファミリーポートレイト
人間の覚悟
桜梅桃李
最後の授業
知覧からの手紙
さむらい・ハート 上野由岐子
官製ワーキングプア
そうだったのか！ニュース世界地図2009
島田紳助の話し方はなぜ9割の人を動かすのか
365日、まいにち絵本！
かならず成功する読み聞かせの本

鈴木英治
諸田玲子
山本一力
本多孝好
新堂冬樹
桜庭一樹
五木寛之
柴田理恵
ランディ・パウシュ
水口文乃
松瀬孝
布施哲也
池上彰
久留間寛吉
赤木かん子

発達障害の子どもたち

杉山登志郎

一年は、なぜ年々速くなるのか

竹内薫

自分でできる15万円・10万円での劇的リフォーム決定版

イエンスの畑づくり

イエンス・イエセン

週2日だけ働いて農業で1000万円稼ぐ法

堀口博行

ばくは狼師になった

千松信也

幸せを呼ぶ相続の教科書

曾根恵子

「全然知らない」から始める短歌入門

土岐秋子

ナツメロ名歌・演歌集

金園社企画編集部

かんたん楽譜の読み方

幡野友香

座禅、写経から断食、水行まで！日本全国神仏修行入門

朝倉一善

はじめての人のためのらくらくタロット入門

藤森緑

デコマスターBOOK

赤毛のアンの手作りBOOK

プリザーブドフラワーのすべて・・・

長井睦美

パソコンでらくらく家計簿2009

らくらく家計簿研究会

らくちん！10分でできる園児のおべんとう

村上祥子

秘密のケンミンSHOW完全レシピ本

読売テレビ編

紅茶の教科書

磯淵猛

今すぐ食べたい！自衛隊ごはん

その他

点訳・音訳講習会受講者募集

点字図書館では、視覚障害者が利用する点字図書・録音図書の製作などに協力していただくボランティアの養成講習会を次のとおり開催します。

点訳講習会 受講定員 15名程度

日程 平成21年4月～平成22年3月の1年間(延べ40回程度)
毎週金曜日 午前10時～12時

音訳講習会 受講定員 20名程度

日程 平成21年4月～平成22年3月の1年間(延べ40回程度)
毎週火曜日 午前10時～12時

応募条件

- 1 原則として、講習会を毎回受講できる方
- 2 講習会終了後は継続して点字図書館における点字図書、録音図書の製作に協力できる方

研修会場 大分県点字図書館研修室

受講料 無料

申し込み 受講を希望される方は、往復ハガキに講習会名(点訳又は音訳のいずれか)、住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上お申し込みください。
受講希望者多数の場合は抽選により決定いたします。(平成21年2月15日必着)

問い合わせ・申込み先 大分県点字図書館
〒870-0026 大分市金池町3-1-75
☎ 097-538-0399

労働委員会による

『悩まず どんとこい労働相談週間』 ～土・日の相談にも応じます～

労働者と使用者との間の労働問題に係るトラブルについて、労働委員会が公正・中立な立場で相談を受け、無料で迅速な解決を手助けします。

相談週間 2月4日(水)～2月8日(日)

受付時間 9:00～18:00(来所相談の受付は17時まで)

相談の方法

電話相談 097-536-3650
097-506-5241

来所相談 労働委員会の相談室(県庁舎本館7階)

ファックス相談 097-506-1788

問い合わせ 大分県労働委員会事務局
☎ 097-506-5241

巡回特別労働相談

労働者、使用者を問わず、労働に関するご相談をお受けします。秘密厳守、相談無料、予約不要で電話による相談にも応じます。

とき 2月20日(金) 13:00～16:00

ところ 別府ニューライフプラザ

(県生涯教育センター 別府市野口原)

相談員 弁護士、社会保険労務士、行政機関

問い合わせ 大分県労政・相談情報センター

☎ 097-532-3040 (当日は相談会場に自動転送します)

大分県立盲学校 平成21年度高等部生徒募集

教育内容 高等学校(普通科)に準ずる教育、知的障がい教育特別支援学校に準ずる教育、または、「あん摩・はり・きゅう師」を目指す職業教育

出願資格

○視覚障がい有する人

・両眼の視力(矯正)がおおむね0.3未満の人

・視力以外の視機能障がい高度の人で、文字等の視覚による認識が困難な人

○視覚障がい(主)に加え、他の障がい(併)を併せ有する人

○知的障がい(主)に加え、視覚障がい(併)を併せ有する人

募集学科と定員についてはお問い合わせください。

出願期間 平成21年2月16日(月)～2月20日(金)

募集要項配布期間 平成21年2月13日(金)まで

面接・適性検査 平成21年3月3日(火)

学力検査 平成21年3月10日(火)

願書請求先・問い合わせ先 大分県立盲学校 教務係
〒870-0026 大分市金池町3-1-75
☎ 097-532-2638 Fax 097-532-2636

※「視覚障がい」に関する教育相談を随時行っています。
お気軽に電話でお問い合わせください。

2月は「相続登記はお済みですか月間」です。

期 間 2月1日～2月28日 ※期間中の相談は無料
(但し、土曜日・日曜日・祝日はお休み)

相談窓口 各司法書士事務所

相談内容 遺産分割、遺言、相続分など相続にまつわる問題と登記手続

詳しくは大分県司法書士会まで ☎ 097-532-7579

「国体のぼり旗」を差し上げます。

今年の9月28日～10月2日にかけて行われたチャレンジ! おおい国体ホッケー競技会につきましては、皆様のご支援・ご協力で無事終えることができました。ありがとうございます。

大会期間中に競技会場や役場・道路等に立てられた白色と水色の歓迎のぼり旗(100組200枚)を希望者に無償で差し上げます。応募要項は下記のとおりです。

受付期間 1月21日～1月23日

(受付時間午前8時30分～午後5時まで)

申込方法 電話で申し込んでください。(先着100名)

配布方法 2月3日～10日までに九重町役場国体推進室に取りに来てください。(発送等はいたしません)

配布品名 歓迎のぼり旗 100組200枚

白地及び水色地にめじろん付きの旗

※のぼり旗のみで支柱は含まれていません。

申込み及び問い合わせ先

九重町教育委員会 国体推進室内

チャレンジ! おおい国体九重町実行委員会事務局

☎ 76-3815

家庭裁判所創設60周年を迎えて 一事件の現状と家庭裁判所の取組

家庭裁判所は、平成21年1月1日に創設60周年を迎えました。

家事事件においては、近年、成年後見事件が急増しています。また、人事訴訟の移管により、家庭裁判所は、家庭に関する問題を総合的に取り扱う裁判所になりました。今後も、創設以来培ってきた知識や経験を生かし、適切な解決が得られるよう努力するとともに、利用しやすい裁判所を目指していきます。

少年事件においては、近年、事件数は減少傾向にありますが、その内容は一層複雑多様化しています。また、少年法が3度改正されるなど、少年事件を取り巻く状況は大きく動いています。家庭裁判所は、法改正の趣旨を踏まえ、今後も教育的働きかけによって再非行を防止するとともに、「少年の健全育成」という基本理念を大切に、犯罪被害者等にも十分配慮して、適切な少年審判制度の運用に努めていきます。

人権常設・常駐相談所開設

大分地方方法務局日田市局と日田人権擁護委員協議会では、特設人権相談所を開設するとともに、人権擁護委員が毎週木曜、法務局職員が常時、当支局において市民の方々の相談に応じています。

日 時 毎週木曜日 9:00～16:00

相談内容 近隣問題、相続、離婚、金銭消費貸借など

相談場所及び問い合わせ

大分地方方法務局日田支局（日田市田島2-11-46）

☎ 0973-22-2719

軽自動車の手続きはお済ですか？

廃車や名義変更の手続きをされていない方がいらっしゃいましたらお早めに廃車及び名義変更等の手続きをお願いいたします。軽自動車税の課税は、4月1日現在の納税義務者の方に課税されます。

また、農耕作業用軽自動車（農耕トラクタ等）につきましてナンバー交付を受けていない方がいらっしゃいましたら忘れずにナンバー交付の申請をお願いいたします。

例）農耕トラクタの課税について

道路を通る、通らないに関わらず乗用装置のついた最高速度が時速35キロメートル未満のものであれば課税対象となります。

寄付金の住民申告の仕方が変わります。

寄付金・・・県共同募金会か日本赤十字社又は、都道府県、市町村に対して寄付金を支出した場合において平成21年度住民税より一部が税額控除となります。住民申告対象者で寄付をされた方は、証明書を添付の上、申告をお願いいたします。

今月の 年金相談

日 時 1月28日(水)10:00～15:00

場 所 九重町役場1階・101会議室

電線付近での風あげ、切れた電線にご注意！

- 電線付近での風あげは、風が電線に引っ掛かることがあり大変危険です。風あげは電線のない広場で行いましょう。風が電線に引っ掛かった時には自分で取り外そうとせず、早期に当社へご連絡ください。
- また、山間部では雪により樹木が倒壊し、電線が切れて地面に落下することがあります。地面に落下している電線に触れると感電・死亡する危険性があります。
- 電線を切った、又は電線が切れて落ちているのを発見した場合には、絶対に電線に触らずに早急に当社へご連絡ください。

九州電力(株)日田営業所 ☎ 0120-986-502

平成21年度大分県畜産研修センターの 研修生追加募集

応募資格 将来、畜産経営に従事しようとする人で、市町村長、高等学校長、振興局長又は農業共同組合長より推薦された者とする。

研修内容 畜産経営に必要な知識、技術を実践を通して修得する。

取得可能な資格：家畜人工授精師免許、農業用大型トラクター免許等

研修場所 竹田市久住町 大分県畜産研修センター（畜産試験場）

入所予定日 平成21年4月11日（期間は1年間、全寮制）

募集定員 5名

願書受付期間 平成20年12月1日～平成21年2月28日

面接選考日 随時実施予定。本人あて通知する。

問い合わせ先 大分県畜産研修センター（竹田市久住町）
企画指導担当 ☎ 0974-76-1214

行政書士無料相談会

日 時 平成21年2月18日(水) 13:00～16:00

場 所 大分県行政書士会（大分市城崎町1-2-3）

相談内容 遺言・遺産相続 その他

※2月22日(日) 10:00～15:00

大分市コンパルホールにて開催

問い合わせ 大分県行政書士会事務局

☎ 097-537-7089

障害者就職面接会の開催

障害者の就職の促進を図るため、障害者と事業主を対象とした面接会を、次のとおり開催します。

参加を希望する障害者や事業主の方は、最寄りのハローワークまでお問い合わせください。

日 時 平成21年2月13日(金) 14:00～

場 所 別府国際コンベンションセンター ビーコンプラザ

今月の納税

納期限2月2日

【国民健康保険税】

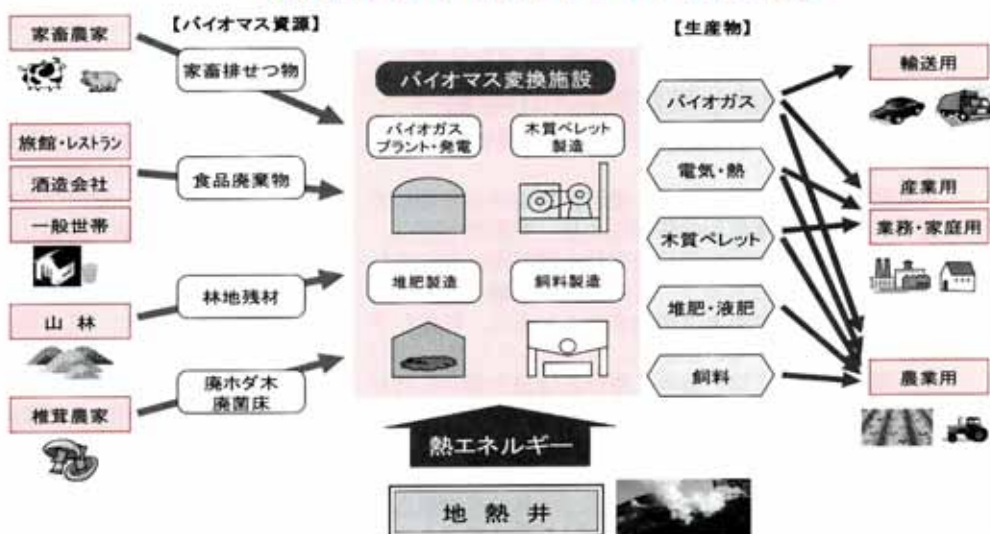
【町 県 民 税】(第4期)

九重町バイオマスタウン構想（案）ができました。

九重町バイオマスタウンの全体像（案）

九重町では「自然との共生を目指した町づくり」の実現に向け、地域循環型社会の具体的な実行計画「九重町バイオマスタウン構想」の策定をすすめてきました。計画では、生ごみや家畜ふん尿など九重町に存在する豊富なバイオマス資源を有効に活用し、自然豊かな九重町の資源循環型社会への移行を促進する取り組みを目指します。

（バイオマスとは～再生可能な生物由来の有機資源で焼却等しても二酸化炭素を増加させない資源）



皆さんのご意見をお寄せください。

計画（案）については、右記の場所で閲覧することが出来ます。また計画案に対するみなさんのご意見も募集していますので、閲覧場所に備え付けの意見書様式に必要事項を明記の上、ご意見をお寄せください。

住所、氏名（匿名不可）、電話番号を明記の上、直接持参するか①郵送、②FAX、③メールのいずれかの方法でお寄せください。

①〒879-4895 九重町大字後野上8-1 ②FAX 76-2247

③メール kikaku@town.kokonoe.lg.jp

九重町企画調整課地域振興広報グループあて

【住民意見募集】

- ・閲覧場所 各地区公民館（4ヶ所）、文化センター、役場企画調整課、町ホームページ
- ・閲覧期間 平成21年2月20日（金）まで
- ・意見募集期間 平成21年2月20日（金）まで

宝田寺背後の丘の頂に、大分県指定の「川上角塔婆」がある。地元ではこれを、「武士の墓」といつている。銘は判明しないが、塔身上部の四面に大きく篆刻彫りされた梵字があり、室町初期の造立とおもわれる。

瑞巖寺磨崖仏前を通る旧道は、室園・川上を経て宿利商店前から川を渡り、「字飯田」に出る。そして丸塚の麻生勝利氏宅前の松木川を再び渡り、県道を横切りさらに「下馬原」へと上がっていく。

旧道と県道が交差するあたりを「パンショ屋敷」という。ある時期（中世か）松木氏によって、番所・関所が設けられていたのであろうか。



旧道を歩く（日出生台）

松木あれこれ No.13 旧道を歩く

九重町教育委員 甲斐素純

ふるさと再発見 169

このえ 時間旅行

「下馬原」という地名からは、旅人が馬あるいは駕籠などの乗り物から一

旦降りることを表している。なぜわざわざここで降りなければならぬかと言うと、自分より尊い神仏や貴人に対しては、下馬するのが常識であった。この北側には、丸塚川を挟んで宝八幡宮があり、恐らくここで一旦下馬してから、同社を遙拝したのであろう。

ここにはその施設としての遙拝所、あるいは鳥居などがあつたのであろうか。宇佐神宮でも、境内の途中手水舎の所に、「下乗」の立て札が設置されている。そこからは、たとえ皇族であろうと下車しなければならぬ。

旧道を通るかつての旅人は、左右に丸塚・竜門・田尻を順次見ながら、山の尾根を中須へと向かった。その途中、「ピンカケ原」や「イツザカ」を通る。松木の採石場の側には、長い立派な石畳がある。「イツザカ」と地元ではいうが、石坂のことである。江戸初期の文獻にも「イツサカ」とあり、石畳はかなり古くからあつたのではないだろうか。これも立派な文化財であり、交通を考える上で貴重な史跡で文化財の指定が望まれるところである。

旧道はさらに嫁田・旧中須（松木ダムの上流・演習場内）へと、そして「切塞」（玖珠町大字日出生）・「今宿」（同）へと延びている。

かつての旅人も、この旧道を汗をふきく通り過ぎていったことであろう。今では雑草に覆われ、通る人としてなく、またかえり見る人もなく、歴史の狭間に消え去ろうとしている。

歳時記

季題

2月号

「日脚伸ぶ」「猫の恋」

「梅」

「1月23日締切」

3月号

「永温む」「うぐいす(初音)」

「野火(野焼き)」

「2月25日締切」



今月の季題 新年と冬についての季題

新年は八十才や百めざす
床の間に一枝おさまる実南天
クレパスの三色でよし冬木立
また一つ数のふえたる冬帽子
頑張れと米寿の心年新た
年始めよちよち歩き孫に手を
待ちに待つ落誌の届く七日過ぎ
冬の夜のしづぶ起きし看護かな
冬来れば癌検診のこわさかな
初孫をつれて参りしボタン雪
朝まだき白息はきて糸をたれ
背すくめ冬の通学後少し
冬空をとぎれとぎれの飛行雲
冬の山ながめて渡る夢の橋
歳一つとって八十路の牛歩かな

佐藤 元八
小野喜美夫
伊東 匡子
清竹 勇藏
井上 マキ
穴井久美子
小野十三日
藤澤 節子
佐藤 節代
森高マサヨ
佐藤 修正
赤峰 幸子
湯浅加代子
小野ミツノ
選者 吟

添削がありますのでご了承ください。 広報

「新年は八十才や百めざす」意
気揚々たる八十路のスタート。
「床の間に一枝おさまる実南天」
「クレパスの三色でよし冬木立」
「また一つ数のふえたる冬帽子」。
以上三句とも上の句と中の句が
旨く豊かにユニークな表現で、
下の句の季語を浮き立たせ、三
漢字の名詞で、句全体をきちん
と締め括っている。

選者 麻生 良昭

このコーナーは町民どなたでも
応募できます。ハガキに作品名
と住所、氏名、電話番号をお書
きのうえ企画調整課広報グルー
プまでご応募を。なお、応募作
品は返却しません。

幸せになろうね



「幸福と人権」

2009年、新しい年をおかえました。

おめでとございます。

私たちは、いろいろな願いや希望、期待
を持って生きています。

「人権」は、私たち一人ひとりの生き方
に深く関わることです。

「自分らしく生き、幸せになりたい」人
は、だれでもこんな願いをもっています。

この願いをかなえるために、みんなに等し
く与えられているものが、人権です。

誰にも当然に認められるべき権利が「人権」
なのです。人権が尊重される社会を作り、

育んでいくためには、私たち一人ひとりが
自分自身の人権だけではなく、みんなの人

権を大切に尊重する意識を持ち続けるこ
とが必要です。人間は、いろいろな個性や

考えを持っています。「みんな違うからみ
んないい」という違う考えがあるからこそ
気づき、学ぶ事ができると心から思います。

いろいろな命のあるこの世の中、人間とし
て生まれることは、とても素晴らしいこと
ですね。人間にしかない感性、思いやりの
心、また、自分らしく生きていくために、
自分のやりたいことや、自分ができること
を探し、自分の力を発揮する自己実現の努
力ができることも人間の能力です。自己実
現が可能な社会に必要なことは、何でしょ
う？

* 自分の価値を認め、自分を好きだと感
じられ、自分を大切に…「セルフ・
エスティーム(自尊感情)」をみんなが
持ち育てる。

* 自分自身は自分で決める…「自己決
定」をみんなが認め合う。

* 自分の言いたいことを攻撃的でない表
現で他人を傷つけることなく表現する…
「アサーティブネス(非攻撃的自己表
現)」をみんなが身につける。

人として、命を大切に、人として、人権
意識を磨き、みんなが「幸福」に…。

さあ！今年も前に進みましょう。大変な
時代こそみんなで力を合わせて、今年もよ
ろしく願います。

隣保館人権啓発指導員

安藤千恵美



吊橋コラム

vol.15

あけましておめでとうございます。
今年一年がみなさんにとって実りの多い年
となりますように。

さて、元旦から営業を行っていた大吊橋で
すが、あいにくの雪と路面の凍結により、
正月三が日は合計で8000人台と、来場者
数としてはあまり伸びませんでした。
しかし、真っ白な雪が作り出す、白と黒の
世界は普段の大吊橋とは一味違う迫力があ
ります。
このめったに見られない雪景色には、寒い
中来ていただいたお客様にもきっと満足し
ていただけたのではないかと考えておりま
す。

また、三が日には、物産直売所の出荷者協
議会の万歳が大きな門松の前で餅つきやヤ
マメの塩焼き等を行い、道行く人に威勢よ
く声をかけていました。きっと来場された
お客様は正月気分を満喫できたのではない
でしょうか。

九重「夢」大吊橋

受付時間

12月～2月

9時～15時30分

12月末までの入場者数 4,170,226人

12月の入場者数 56,777人

駐車場に目を移すと、相変わらず日本全国
から来ていただいている模様。
それに普段よりも家族連れが多く、帰省し
た実家や近くの宿泊施設から、乗り合わせ
てきていただいていたようです。
ただ、周辺の道路状況があまりよくないに
もかわらず、ノーマルタイヤの車がちら
ほら。
ちょっと心配になってしまいます。
問い合わせのあった方にはご案内していま
すが、雪の時には冬のタイヤ装備をお願い
しています。

さて、お正月休みも終わり、いつもの落ち
着きを取り戻した大吊橋ですが、どうして
もこの時期はお客様の数が少なくなりがち
です。
気候の良い日でも駐車場が混雑することは
それほどありませんので、大吊橋を十分楽
しおことができるとおもいます。
みなさんお誘い合わせの上、ぜひ遊びにい
らしてください。

2月

町長と語る
ふれあいタイム

2月14日(第2土曜日)

2月28日(第4土曜日)

午前10時～午後4時(日中開催)

場所は町長室です。お気軽においでください。

ももじ

- 町長新春インタビュー 2～3
- お正月の催し 4～7
- ケーブルテレビ 10

- 農業委員会だより 11
- こうみんかん 14
- 図書館だより 15
- いのち・愛・人権フェスティバル 22

町の面積 271.41km² / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

人の動き

12月1日～12月31日届出分

人口と世帯

人口	11,239人	(- 3)
男	5,316人	(+ 1)
女	5,923人	(- 4)
世帯	3,951	(- 4)

() は前月との増減

(敬称略)

出生

おめでとうございます

おなまえ	性別	保護者	行政区
衛藤穂乃翔	女	健一	中 村
音津 未鈴	女	謙吾	川 東 下
梶原 茅世	女	昭浩	中 央 四
佐藤 碧依	男	雅哉	豊後中村住宅
佐藤 菜央	女	秀一	栗 原

弔慰

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
池 田 タ カ ノ	87	寺 田
小 田 東 海 男	94	菅 原 本 村
小 野 ハ ナ 子	84	吉 部 一
櫻 井 ス エ コ	84	北 区
佐 藤 大 樹	20	桐 木
嶋 田 美 和 子	79	釜 の 口
時 松 オ ワ リ	78	中 村 上
富 田 ヒ ロ エ	78	須 久 保
薙 野 ト シ 子	91	見 留
野 中 秋 雄	97	見 良 津

=2009年1月・2月休日当番=

● 月 日	医療機関名	住 所	電 話
1月	18日 高 田 病 院	春日町	72-2135
	25日 矢 原 医 院	野 上	77-6121
2月	1日 北山田クリニック	北山田	73-2030
	長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
	8日 玖 珠 記 念 病 院	塚 脇	72-1127
	11日 麻生消化器科内科医院	山 田	72-7100
	友成(町田)医院	町 田	78-8811
	15日 井 上 医 院	恵 良	76-2711
	三池循環器科内科医院	塚 脇	72-6101
	22日 武 田 医 院	森	72-0170
	友成(産婦人科)医院	塚 脇	72-0330

● 月 日	医療機関名	住 所	電 話
1月	18日 小野 歯 科 医 院	日田市	0973-57-2102
	25日 長 尾 歯 科	玖珠町	72-7122
2月	1日 桑野 歯 科 医 院	日田市	0973-22-2556
	8日 アベックス歯科	日田市	0973-22-0075
	11日 沢 熊 歯 科 医 院	日田市	0973-22-2900
	15日 秋 吉 歯 科 医 院	玖珠町	72-0421
	22日 川 津 歯 科 医 院	日田市	0973-24-6347

獣医については、直接こちらに問い合わせください。
電話(携帯) 090-5721-8191

★都合で変更する場合があります。

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141
● 火災の確認は ☎72-5100

平成20年度高齢者の生きがいと健康づくり推進大会

生きがい健康づくり大作戦

主催 高齢者の生きがいと健康づくり推進会議、九重町
 日時 平成21年1月30日(金)
 9:30開会(12:10閉会予定)
 場所 九重文化センター
 内容 オペレッタ(南山田こども園園児他)、活動発表、寸劇、講義と実技など
 問い合わせ先 ふれあい生活課(☎76-3802)

地域の活動に参加しよう



国税庁ホームページで確定申告書等作成コーナーを提供しています。

国税庁のホームページに掲載している確定申告書等作成コーナーでは、画面案内に従って金額等を入力することにより、確定申告書等を作成することができます。

(<http://www.nta.go.jp>)

作成した確定申告書等は印刷して税務署へ提出することができます。

また、電子申告用データを作成すれば、電子申告により申告等を行うことができます(贈与税を除く)。

なお、平成21年1月4日以降に、電子申告を利用して所得税の確定申告をされると、

- ①本人の電子署名及び電子証明書を付けて申告期限までに申告された方は、所得税の額から5,000円(その年分の所得税を限度とします)を控除することができます(平成19年分で適用を受けた方については、平成20年分の控除はできません)。
- ②医療費の領収書や源泉徴収票等の提出又は提示に代えて、その記載内容を入力して送信することができます(申告期限から3年間は、税務署長の要求に対し提出又は提示義務があります)。
- ③電子申告を利用して申告された還付申告は早期処理しています(おおむね3週間程度)。
 詳細はe-Taxホームページをご覧ください。
 (<http://www.e-tax.nta.go.jp>)

訂正とお詫び

12月号に掲載の「臨時職員の募集について」の募集職種項目に、学校用務員が漏れていましたので、追加訂正するとともに、お詫び申し上げます。

ちよっとひとりごと・・・

●新年明けましておめでとうございます。この年末は暗い話題が先行していたように思いますが、みなさんは明るい年末、お正月が過ごせたでしょうか? 年が明け、お正月気分も抜けてきた今、本格的な冬の到来が近づいています。ただ、いまでも冬だから寒いのですが、それでも例年よりだいぶ温かいと思いませんか? 時折積もる雪もすぐにとけてしまい何か寂しい気もします。そして、空気が乾燥して非常に火事の多い時期でもあるので、火の元には十分ご注意ください。

Naoki I

平成20年分所得税確定申告のお知らせ

所得税確定申告受付期間は、2月16日(月)～3月16日(月)です。なお、税務署の署員が来庁する申告相談日は下記のとおりです。(但し、土曜日・日曜日・祝日はお休み)

●2月24日(火)

相談時間 9:00～12:00、13:00～16:00

場 所 役場3階301会議室

例年申告期間終了一週間前になると、申告相談の待ち時間が長くなりますので、お早めに申告されるようお願いいたします。

※事業等(営業、不動産、農業)、土地や山林、株式等の売却による収入等のある方は、収入がわかる書類のほか必要経費等の領収書を整理し、集計したうえで申告してください。家畜市場で牛を販売された方は「肉用牛売却証明書」を必ず持参してください。

※国民年金保険料は「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」の添付が必要となります。国民年金保険料等の不明な点は、大分社会保険事務局 日田事務所までお問合せください。

問い合わせ 税務課課税グループ ☎76-3803

日田税務署 ☎0973-23-2136

国民年金保険料等の問い合わせ

大分社会保険事務局日田事務所 ☎0973-22-6174

煙の危険性

119番



建物火災で多数の犠牲者が出るとき、死因の大半が煙に関わっています。それは、煙の方が火よりも速く、広範囲に広がるからです。火災時の煙には、多量の有毒ガス(一酸化炭素等)が含まれています。昨年10月に発生し、15名の尊い命が犠牲となった大坂・ミナミの個室ビデオ店火災も、そのほとんどが一酸化炭素中毒によるものです。煙は空気より軽く、天井に向かって上昇し、やがて室内に充

満します。また、水平方向より垂直方向への広がりは、人が歩くスピードよりも速くなります。避難の際には、できる限り煙を吸わないようにしましょう。◆避難のポイント・姿勢を低くし、煙を避け視界を確保する・ぬらしたハンカチ、タオルなどで鼻と口を覆い、煙を吸わない・視界が悪いときは、壁に手をあて方向を確認しながら進む・階段などは、特に注意する・戸やドアを開ける事ができれば、火や煙の広がりを防ぐのに効果がある
 玖珠消防署 警防係
 ☎72-2141

110 交通安全



平成20年町内地区別事故発生状況(累計、属地)

地区別	人身事故			物損事故	
	死者	負傷者	件数	件数	計
東飯田	0	13	10	30	40
野上	0	32	16	55	71
飯田	0	60	28	159	187
南山田	0	17	12	64	76
計	0	122	66	308	374

(2008年12月末現在)

12月7日、文化センターでいのち・愛・人権フェスティバルが行われました。

10年前のこの日に隣保館で起こった差別落書き事件をきっかけに始まったこのイベント。いまでは、町民全体で人権の大切さ、人の尊さを考える機会になっています。

ステージではわ〜くすたんぼぼによるコンサートや運動会で披露した東飯田小学校6年生と保護者によるエイサー踊り、南山田小学校6年生による平和学習の発表などがあり、一人ひとりが人権を見つめなおす時間となりました。

また、文化センターロビーでは4日から、関係組織の活動を紹介したものや人権カルタ、一人ひとりの思いをリボンに書き、それを飾りつけた人権ツリーの寄せ書きなどが展示され、人は一人だけでは生きていけない、という願いがこもった作品の数々は見る人の気持ちを温かくしていました。

第9回 いのち・愛・人権 フェスティバル



▲高倉治之さんの意見発表

